

令和5年7月13日

令和5年度 第1回全国健康保険協会福岡支部評議会

資料3

## 令和3年度 薬剤師会と連携した医薬品適正使用促進事業の結果報告

---

## ① 事業の概要

### ➤ 事業の目的・概要

- 当支部において2017～2018年度に実施した調査研究事業において、同一薬局に処方箋を集約している状況下でも、同一薬効の医薬品を重複して受けている者が一定程度存在し、重複服薬による薬物有害事象の発生および残薬等の問題が示唆された。
- このため、医薬品適正使用促進を図る取り組みの一環として、福岡県薬剤師会との連携のもと、県内の保険薬局へ重複調剤に関する情報提供を実施するもの。
- 同一成分・同種同効の医薬品を、同一保険薬局から重複して受けている者について、当該保険薬局へ情報提供（通知）を実施する。
- 薬局薬剤師による服薬状況の確認を促すことで、重複服薬による有害事象発生の抑制及び医療費の適正化を図る。
- 令和3年度は、令和2年度に実施したパイロット事業の結果を踏まえ、より重複投薬の改善につながるように対象者の抽出条件を変更して実施。令和4年度に効果検証。

## ① 事業の概要

### ➤ 事業対象者

- 2021年6月–8月までの調剤レセプトにおいて、重複処方（調剤）対象者（※）

がいた福岡県内の調剤薬局

397薬局（県内薬局の約14%）

«重複処方（調剤）対象者（※） 515名»

※重複処方（調剤）対象者の基準

- 同一薬局において、同月内で、処方日数が14日以上であり、
- 同一成分または同種同効の医薬品が重複して調剤されている（異なる医療機関からの処方のみ）

### ➤ 送付物

- (1) 送付書
- (2) 調剤薬歴リスト及び対応結果アンケート
- (3) 薬局基本情報等アンケート
- (4) 返信用封筒

## ① 事業の概要

### ➤ 事業実施内容（薬局への依頼事項等）

#### ○ 薬局への依頼事項等

- 調剤薬歴リストの内容確認とともに、当該対象者（患者）が来局した際の処方状況等に関する確認・対応等、その際の対応等に関する回答
- 薬局基本情報等に関するアンケートの回答

#### ○ 送付時期及び評価方法等

- 令和4年3月30日（水）発送
- 対象者の通知送付前・後の医薬品の処方（調剤）状況の変化についてレセプトを活用して効果検証を実施

##### <送付前>

抽出時点（令和3年6月～8月）及び送付直前（令和4年1月～3月）

##### <送付後>

通知送付直後（令和4年4月～6月）

# ① 事業の概要

## ➤ 通知内容（送付書、調剤薬歴リスト（P6掲載）、対応結果アンケート（P6掲載））

各薬局へ送付した「調剤薬歴リスト」について、対象者への対応結果についてご記入いただき、返信を依頼。

〒810-0041  
福岡県福岡市○○区●●1-1-1

サンプルサンプル薬局 御中

通知番号 0

〒812-0036  
福岡市博多区上呉服町10-1  
博多三井ビルディング 9階  
全国健康保険協会 福岡支部  
電話 092-283-7621  
「音声案内2→5の順にプッシュ」

### 送付書（表面）

当支部加入者の調剤薬歴リストのご確認およびアンケートへのご協力をお願い

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
日頃より、健康保険事業について格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、医薬品適正使用促進を図る取組の一環として、ご確認いただきたい医薬品のリスト（調剤薬歴リスト）をお送りさせていただきました。日々の臨床業務に当たられている薬局薬剤師の先生方におかれましては、ご多忙の折大変恐れ入りますが当該リストの内容についてご確認いただくとともに調剤薬歴リストに記載のある患者様が来局された際は、必要に応じて処方状況等のご確認をいただきますようお願い申し上げます。また、同封させていただきました「ご対応結果及びアンケートのご協力願い」へのご回答につきましても併せてご協力をお願い申し上げます。

謹白

**【ご依頼内容】**

- 調剤薬歴リストの内容確認をお願いいたします。
- 同封の調査票とアンケートを記載し、令和4年5月20日までに同封の返信用封筒にてご返送をお願いいたします。対象の患者様の来局がなかった場合でもご返送をお願いいたします。

**【リスト内容】**

貴薬局において調剤した者のうち、以下に該当する者

- 同一成分の薬剤処方が異なる医療機関から同月内に出ている者
- 同種同効の薬剤処方が異なる医療機関から同月内に出ている者

※詳細につきましては本紙裏面をご確認ください。

※裏面も  
ご確認ください

### 対象者の抽出条件について

対象者	当支部加入者
抽出年齢	全年齢
レセプト対象期間	【診療月】令和3年(2021)年6月～令和3年(2021)年8月
右記、医薬品調剤履歴がある対象者	貴薬局内で医薬品単位の月内の調剤日数合計が同月内で14日以上のも 重複調剤（同一成分） ・同じ成分の薬剤が異なる医療機関から処方されている状態 ・全く同じ薬剤名称で異なる医療機関から重複して処方されている状態 個別12桁Yコードの先頭7桁（薬効分類と投与経路及び成分）が2医薬品間で同一であること 重複調剤（同種同効） ・同じ種類、同じ効果の薬剤が同時に異なる医療機関から処方されている状態 ・厚生労働省の「高齢者の医薬品適正使用の指針、ガイドライン」及び「保険調剤の理解のために」にて重複投与のリスク指定がある薬剤に限るもので、ATC分類で作用機序が一致した薬剤での重複であること

### 送付書（裏面）

**【同種同効の定義】** 下記の同じATC薬効内で異なる医療機関の処方がある場合を抽出対象としています。また、異なるAIC名ですがH2ブロッカーとPPIの2つについても同様に異なる医療機関からの処方においては重複の可能性のあるため抽出対象となります。

※機械的な抽出のため、本来、重複に該当しないものが含まれていた場合にはご容赦ください。

薬効分類名	ATCコード	ATC薬効
1 抗アレルギー剤（抗ヒスタミン）	R05	全身性抗ヒスタミン薬
2 抗アレルギー剤（ロイコトリエン）	R03J2	喘息用抗ロイコトリエン薬：全身性
3 骨粗しょう症（ビスホスホネート系）	M05B3	骨粗鬆症および関連疾患用ビスホスホネート
4 胃潰瘍（H2ブロッカー）	A02B1	H2受容体拮抗薬
5 胃潰瘍（PPI）	A02B2	プロトンポンプ阻害薬
6 胃潰瘍（粘膜保護系）	A02B9	他のすべての潰瘍治療薬
7 降圧剤（ACE）	C09	レニン・アンジオテンシン系作用薬
8 降圧剤（その他α、レセルピン）	C02A	降圧薬単剤（生薬起源ではない）
9 降圧剤（その他β）	C07	ベータ遮断薬
10 降圧剤（Ca拮抗）	C08	カルシウム拮抗薬
11 降圧剤（利尿剤）	C03	利尿薬
12 睡眠薬	N05B1	非バルビツール酸系単剤
13 抗不安（マイナートランキライザー）	N05C	抗不安薬（マイナートランキライザー）
14 抗うつ	N05A	抗うつ薬および気分安定薬
15 脂質異常（HMG-CoA還元剤）	C10A1	スタチン（HMG-CoA還元酵素阻害薬）
16 抗凝血薬（血小板凝集抑制）	B01	抗血栓薬
17 緩下剤と制酸剤	A02A1	制酸薬単剤
18 美容目的のヒルドイド	C05B	局所用静脈瘤治療薬
19 ビタミンA	A11C	ビタミンAとDの配合剤を含むビタミンAおよびD
20 ビタミンB12	A11F	ビタミンB12単剤
21 ビタミンB1	A11D	ビタミンB1の単剤および配合剤
22 ビタミンB複合体	A11E	ビタミンB複合体
23 ビタミンC	A11G	ミネラル配合剤を含むビタミンC
24 筋骨格系消炎鎮痛貼付剤	M09	筋骨格系用薬

# ① 事業の概要

サンプルサンプル薬局 御中

通知番号 0

全国健康保険協会福岡支部

## 調剤薬歴リスト

### 当支部加入者における貴薬局での調剤薬歴リスト (同一成分または同種同効の医薬品での重複と思われる薬剤に限る)

管理番号	記号	番号	患者氏名(様)	調剤月	処方元医療機関	薬効名	医薬品名	1日量	処方日数	同一成分/同種同効
999-1	1111111	1	福岡 一郎	202106	医療法人 ●●内科医院	抗不安薬(マイナートランキライザー)	デバス錠0.5mg	2	30	エチゾラム
	1111111	1	福岡 一郎	202106	医療法人 ●●内科医院	抗不安薬(マイナートランキライザー)	デバス錠0.5mg	1	14	エチゾラム
999-2	2222222	2	福岡 花子	202107	医療法人 ○○○内科・総合診療クリニック	非バルビツール酸系単味剤	ロゼレム錠8mg	1	30	同種同効
	2222222	2	福岡 花子	202107	医療法人 ○○○内科・総合診療クリニック	非バルビツール酸系単味剤	エソゾピクロン錠2mg「トーフ」	1	30	同種同効
999-3	3333333	3	佐賀 太郎	202108	医療法人 □□胃腸科・内科クリニック	非バルビツール酸系単味剤	フルニトラゼパム錠1mg「アメル」	1	30	同種同効
	3333333	3	佐賀 太郎	202108	医療法人 □□胃腸科・内科クリニック	非バルビツール酸系単味剤	ゾルピデム酒石酸塩ODフィルム5mg「モチダ」	2	30	同種同効

サンプルサンプル薬局 御中

通知番号 0

## 対応結果アンケート

### ☑ ご対応結果に関するアンケート

患者様へのご対応について✓をし、返信用封筒に入れてご返送ください。  
すでに改善している場合や該当者が来局していない場合であっても  
ご返送頂きますようお願い申し上げます。

管理番号は調剤薬歴リストの管理番号に対応しております。

管理番号	2022年4月来局日	お薬手帳持参	疑義照会について
10-1	2022/4/15 (見本)	手帳持参 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 疑義照会あり <input checked="" type="checkbox"/> 減薬 <input type="checkbox"/> 他薬に処方変更 <input type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 疑義照会なし <input type="checkbox"/> 臨床的問題なしと判断 <input type="checkbox"/> 現在改善済み <input type="checkbox"/> 以前に疑義照会済み <input type="checkbox"/> 患者の希望で継続 <input type="checkbox"/> その他( )
999-1		手帳持参 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 疑義照会あり <input type="checkbox"/> 減薬 <input type="checkbox"/> 他薬に処方変更 <input type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 疑義照会なし <input type="checkbox"/> 臨床的問題なしと判断 <input type="checkbox"/> 現在改善済み <input type="checkbox"/> 以前に疑義照会済み <input type="checkbox"/> 患者の希望で継続 <input type="checkbox"/> その他( )
999-2		手帳持参 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 疑義照会あり <input type="checkbox"/> 減薬 <input type="checkbox"/> 他薬に処方変更 <input type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 疑義照会なし <input type="checkbox"/> 臨床的問題なしと判断 <input type="checkbox"/> 現在改善済み <input type="checkbox"/> 以前に疑義照会済み <input type="checkbox"/> 患者の希望で継続 <input type="checkbox"/> その他( )
999-3		手帳持参 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 疑義照会あり <input type="checkbox"/> 減薬 <input type="checkbox"/> 他薬に処方変更 <input type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 疑義照会なし <input type="checkbox"/> 臨床的問題なしと判断 <input type="checkbox"/> 現在改善済み <input type="checkbox"/> 以前に疑義照会済み <input type="checkbox"/> 患者の希望で継続 <input type="checkbox"/> その他( )

## ② 事業の評価

### ➤ アウトプット評価

- 保険薬局への情報提供（通知）

福岡県内の調剤薬局 397薬局

- 対象者リスト（回答票）及びアンケート調査

福岡県薬剤師会からの会員薬局への周知等もあり、回答率はかなり高い結果となった。

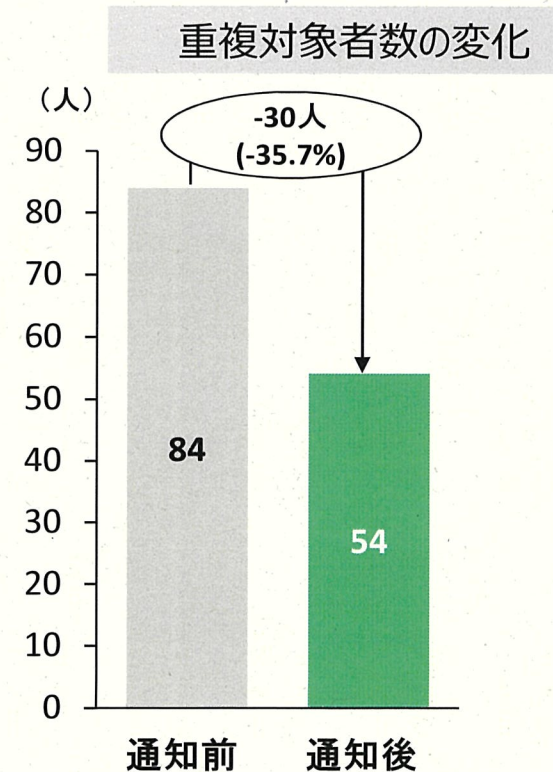
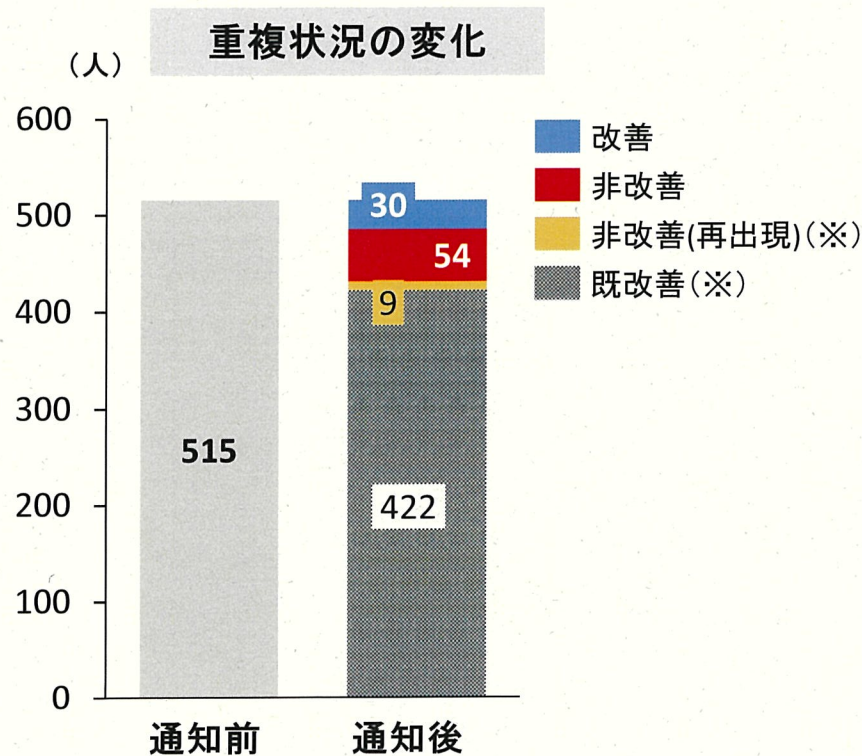
回答率：65.7%（261／397件回答）

※対象者数としては、全体の61.4%（316／515名）

## ② 事業の評価

### ➤ アウトカム評価（レセプトによる検証）

- 本通知の対象者(515人)のうち、令和3年6月～8月（抽出時点）及び令和4年1月～3月（通知直前）の期間に、薬剤の重複(同一成分・同種同効)があった者（84人）について、令和4年4月～6月（通知送付後）の改善状況を確認した。
- 引き続き薬剤の重複があった84人のうち、通知送付後、30人（35.7%）が改善した。



※既改善は、令和4年1月～6月時点で重複(同一成分・同種同効)薬剤が発生していない者  
※非改善(再出現)は、令和4年1月～3月時点で重複(同一成分・同種同効)薬剤が発生していないが、令和4年4月～6月時点では重複が発生している者

2021(令和3)年6月～8月  
2022(令和4)年1月～3月

2022(令和4)年4月～6月

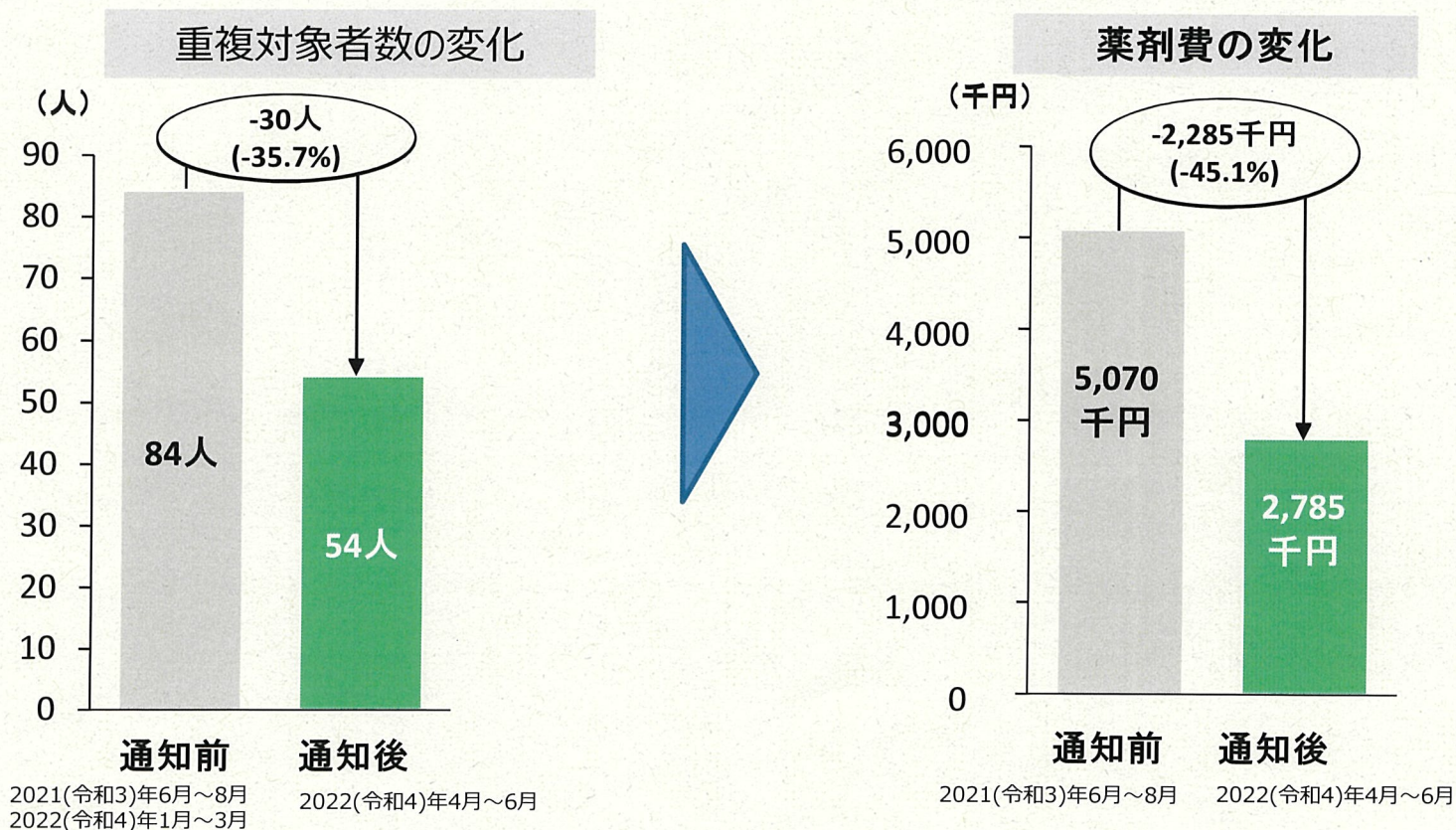


## ② 事業の評価

### ➤ アウトカム評価 (レセプトによる検証)

○対象者 (84人) について、通知前の薬剤費合計 (3か月) と、通知後の薬剤費合計 (3か月) について比較検証したところ、約2,285千円減少しており、医療費適正化につながったと思われる。

通知前の対象者の薬剤費合計と通知後の薬剤費合計の比較(薬価10割)3か月合計

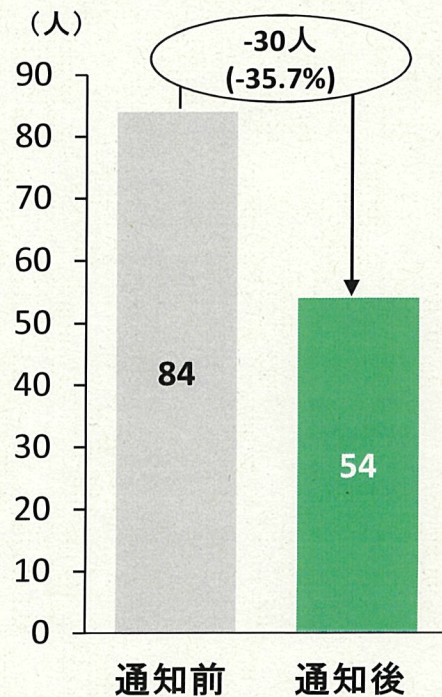


## ② 事業の評価

### ➤ アウトカム評価（レセプトによる検証）

○重複対象者の変化（改善状況）について、「同一成分」と「同種同効」で比較検証したところ、「同一成分」の改善率（63.2%）が「同種同効」の改善率（27.1%）を大きく上回った。

重複対象者数の変化

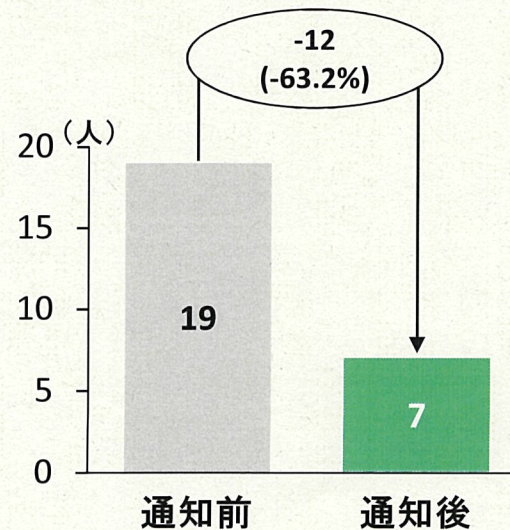


2021(令和3)年6月～8月  
2022(令和4)年1月～3月

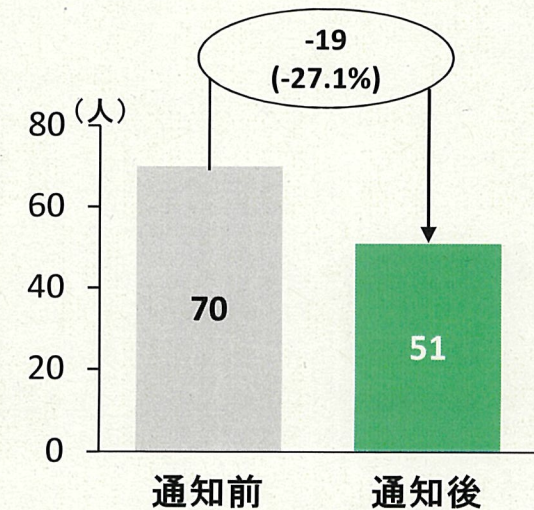
2022(令和4)年4月～6月

### ＜同一成分と同種同効での薬剤重複の内訳＞ ※対象は重複している。

重複(同一成分)対象者



重複(同種同効)対象者



## ② 事業の評価

### ➤ アウトカム評価

#### ○まとめ

- 本事業（保険薬局への情報提供（通知））の実施により、薬剤の重複（同一成分・同種同効）の改善、医療費の適正化等、一定の効果があったものと思われる。
- また、アンケートの中で、約78%の薬局が本事業を肯定的にとらえており、定期的情報提供による医薬品適正使用を促すためのビジランス（監視）として、一定の意義があることも示唆された。
- 一方で、効果検証時においては、重複が発生していない（改善している）者が約84%（422/515人）となっており、抽出時点においてたまたま重複が発生していた、または薬局における服薬管理指導等が適切に行われたことによるものと思われ、対象者の抽出方法について課題があると思われる。
- また、本事業は同一薬局における調剤履歴のみの情報提供に限られるため、他薬局間で発生している重複については情報連携できていないという課題もある。
- このため、他薬局間で発生している重複についても情報連携できる方法、例えば対象者個人に対して通知の上、薬局等へ相談いただく方法などの検討の必要性が示唆された。